

第47期  
中間株主通信

2019.04.01 ▶ 2019.09.30

ASANTE BUSINESS REPORT  
2020





# 「新組織体制のもと、 事業拡大に向けた施策を 着実に進めてまいります。」

代表取締役社長

宗政 誠

株主・投資家の皆様におきましては、日頃から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日)における業況についてご報告申し上げます。

当期間における経済環境は、企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移する一方で、企業の人手不足感が高い水準にありました。また、個人消費は持ち直しの動きが見られたものの、力強さに欠ける状況が続きました。

当社市場におきましては、既存住宅の流通、リフォーム市場の拡大に向けた住宅政策は一層推進され、既存住宅の長寿命化に対する認知度は高まりつつありますが、消費者の節約志向は依然として根強く、当社サービスの需要拡大を抑制する要因となっております。

このような状況下において、当社は4月に組織体制を営

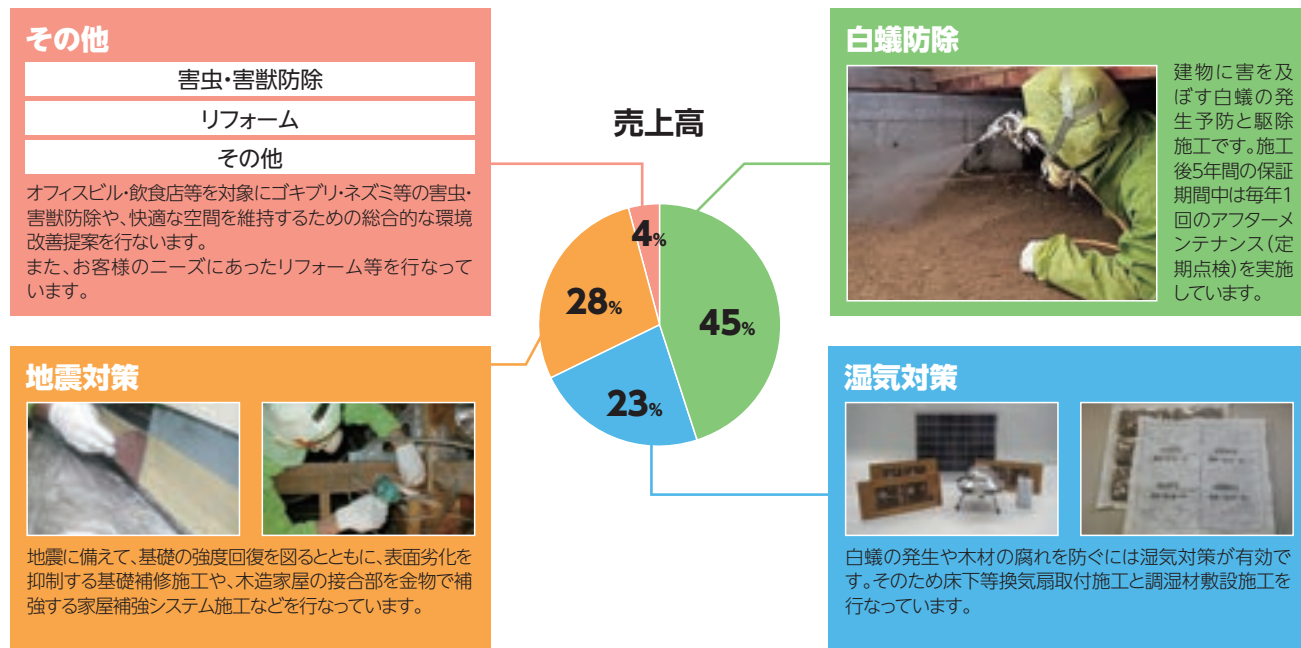
業、管理、コンプライアンスの三本体制に移行し、各部門の機能強化と意思決定の迅速化を図りました。この新体制のもと、採用・教育体制の強化、生産性の向上、営業エリアの拡大を推進するとともに、コンプライアンスを強化してお客様満足度の向上に努めました。なお、営業エリアの拡大につきましては、新規エリアとなる兵庫県に阪神営業所を開設いたしました。

販促活動については、「シロアリバスターズ®」をメインとしたCM、新聞折込、WEB広告を実施するとともに、サッカーチームとのスポンサーシップ契約を活用した広告・販促と、8頭に増えた探知犬の活用により、当社の認知度向上を図り、白蟻防除や地震対策の必要性を社会に訴求してまいりました。

以上の取り組みにより、売上高は前年同期比223百万円増加の8,238百万円となりました。営業利益は、広告宣

## 事業内容とサービス別売上構成

※2020年3月期第2四半期実績に基づく



伝費の増加がありました。同120百万円増加の1,772百万円、四半期純利益は同79百万円増加の1,201百万円となりました。

下半期については、社内の人員配置を適切に行なうことによる人材の有効活用、優秀な人材の確保と教育体制の強化、営業エリアの更なる拡大、営業活動の効率化推進に努めてまいります。

通期の業績予想については、期初計画から変更はありません。

第47期の中間配当金は、前期比3円増配の1株当たり30円といたしました。期末配当金も同様に3円増配の1株当たり30円と予定していることから、1株当たりの年間配当金の予想金額は60円となります。

今後とも、株主の皆様にご納得をいただける経営に邁進してまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

# 経営理念・中期経営計画

## 経営理念

### 人と技術を育て、人と家と森を守る

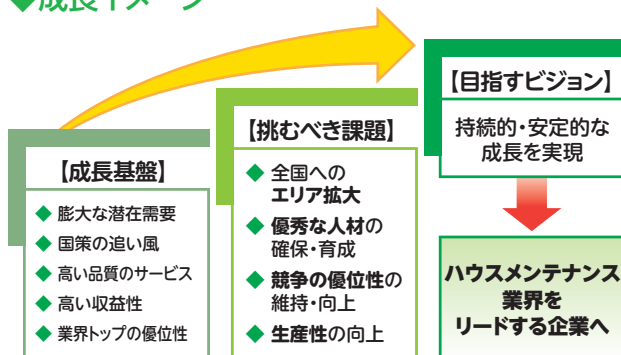
当社は、白蟻防除・地震対策等でお客様に安全・安心を提供し、既存住宅の長寿命化を推進することによって、住宅問題や環境問題などの社会課題解決にも貢献します。

## 中期経営計画(第47期(2020年3月期)～第49期(2022年3月期))

### ◆中期経営方針

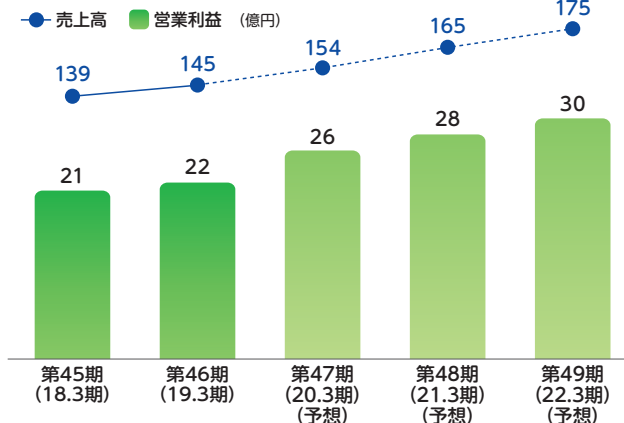
1. コンプライアンス優先の経営
2. コーポレートガバナンスの充実
3. 優秀な人材の増強と教育体制の強化
4. 営業エリアの拡大
5. 営業効率の向上
6. 技術力及び新商品開発力の向上
7. 環境・社会課題への取り組み

### ◆成長イメージ



### ◆業績目標

#### 中期損益計画(ローリング方式)



当社が属する白蟻防除サービスの市場は開拓余地が大きく、さらに、住宅の長寿命化に向けた国の政策が当社事業の需要拡大の追い風になると見ております。

また、当社の経営資源には、「強固な訪問販売ルート」及び「業務を高いクオリティーで遂行できる人材とスキル」があります。そして、今後の投資を支えるに十分な財務的背景と高い収益性も備えております。

これらのことから、引き続き白蟻防除関連サービスを主軸として経営資源を投入し、営業エリアの拡大や事業の効率化を進め、持続的・安定的な成長を実現してまいります。併せて、既存住宅を対象とする新たな事業の展開にも積極的に取り組み、ハウスマンテナンス業界をリードする企業を目指してまいります。

## PICK UP ! 当社の業務フロー (第3弾)

### ～施工・アフターメンテナンス～

当社では、訪問営業から施工、アフターメンテナンスまでを一貫して自社で行なっています。最終回となる第3弾は、「施工」と「アフターメンテナンス」について、詳しくご紹介します。

## 5 施工

白蟻防除は専門技術がなければ困難とされています。当社では長年にわたり蓄積された技術力・ノウハウを基に、「木部処理」・「土壌処理」・「上回り処理」の3つを並行することで、白蟻を防除します。施工の際には、低臭性で高い安全性と長期の白蟻防除効果を兼ね備えた薬剤を使用しています。

### 👉 防除方法について

公益社団法人日本しろあり対策協会(略称:白対協)の防除処理標準仕様書に準じた、質の高い処理を行なっています。



#### 木部処理

白蟻の主食となるのは木材(セルロース)。木材に白対協で認定された白蟻防除用の薬剤を直接注入します。注入箇所には木栓を打ち込み、浸透効果を高めます。



#### 土壌処理

白蟻の大部分は床下の土壌から侵入します。床下の土壌に薬剤のバリア層を作り、白蟻の侵入を防ぎます。



#### 上回り処理

浴室・玄関・勝手口などは、床下部分が塞がれている場合が多く、床下だけの白蟻対策では十分な効果が見込めないため、床や壁面から薬剤を加圧注入します。



施工完了後、2週間ほどで保証書をお客様に発送します\*。白蟻防除の保証期間は5年間です。その間も、年1回の定期点検を行ない、施工後の状態をより長く継続するために総合的なメンテナンスを行ないます。万が一、保証期間内に白蟻が確認された場合は、無償で再処理をします。

(※)地域により保証書のお届けがお支払後となる場合があります。

## 6 アフター メンテナンス

# シロアリプレスセミナー開催報告

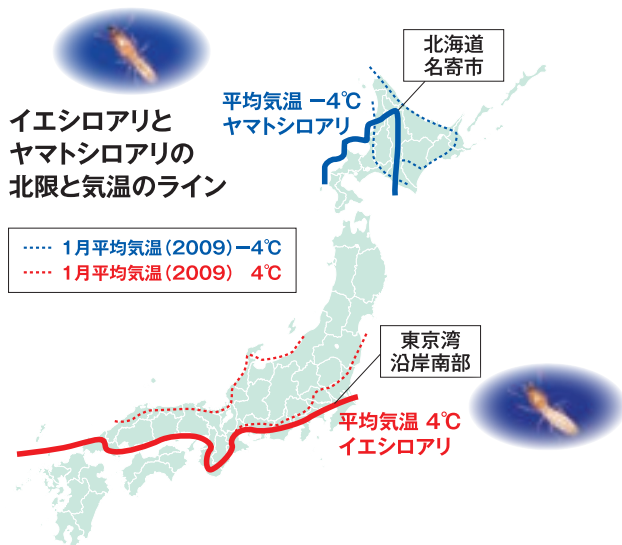
2019年4月18日(木)にプレス向けセミナーを開催しました。今回は白蟻の生理・生態的特徴に関する研究を行ない、白蟻防除法の確立などに取り組まれている国立研究開発法人の大村和香子氏より、白蟻の生息域の拡大についてなど貴重な情報をご教授いただきました。

## シロアリ前線北上中!? シロアリの生息域の拡大について

白蟻防除は地域に合わせて適切に行なう必要があります。そのためには、白蟻の生息域や家屋被害を調査し、地域区分を決めてハザードマップ<sup>\*\*1</sup>を作成することが必要不可欠となります。

### <白蟻の分布域と気温との関係>

白蟻の野外分布と気温との関係は以前から検討されており、イエシロアリとヤマトシロアリの分布に関しては、それらの北限ラインと1月の平均気温がそれぞれ4℃、マイナス4℃のラインと一致するという説がありました。しかし、この説を国土交通省による「木造長期優良住宅の総合的検証事業」耐久性分科会で再検証したところ、イエシロアリは一致しましたがヤマトシロアリは全く一致しないことが判明しました。



国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所 木材改質研究領域  
領域長 大村和香子氏

### <イエシロアリのハザードマップ>

イエシロアリの野外分布の目安は「1月の平均気温が4℃以上の地域」です。しかしこの地域以外に、過去には栃木県、茨城県、福井県などで家屋被害の発生事例があります。これらの発生地の気象条件を考慮すると、イエシロアリのハザードマップは「1月の平均気温0℃以上の地域」ということとなります。

### <ヤマトシロアリのハザードマップ>

ヤマトシロアリの野外分布の北限は北海道名寄市で、道内でも有数の豪雪かつ低気温地域です。ではなぜそのような寒い場所でヤマトシロアリが野外生息、つまり越冬できるのでしょうか。そこで、土壌凍結深<sup>\*\*2</sup>との関係を考えてみました。

冬場、緯度並びに高度の高い地域では条件により土壌が凍結することが知られています。凍結深は積雪のない条件で測定した場合、直接気温の影響を受けることから値が大きくなる一方で、積雪のある条件で測定すると、雪による断熱作用のため土壌が凍結しにくくなります。これらから考えると、ヤマトシロアリの野外分布の北限である名寄市では、降雪後に気温が下がっても土壌が凍結せず、地中が0℃以上に保たれているため、地中部ではヤマトシロアリの生息が可能な条件に保たれていると推測できます。以上のことを考慮して、ヤマトシロアリのハザードマップは「積雪のある条件下で測定した凍結深が10cm以下の地域」という説を提唱しました。

※1 野外生息危険地域 ※2 地面が凍結する深さのこと

ほとんどの地域で白蟻対策は大切なんだね!!



# IRイベント開催情報



## 1 IRカレンダー

### 2019年

- 6月19日(水) 「定時株主総会」
- 7月 6日(土) 「東京IPO IRセミナー2019」(東京)
- 8月23日(金)・24日(土) 「日経IR・個人投資家フェア2019」
- 9月 5日(木) 「個人投資家のための会社説明会」(東京)
- 9月18日(水) 「女性のためのプレミアムIRセミナー」(東京)
- 11月14日(木) 決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)



## 2 日経IR・投資フェア2019に出展 (2019年8月23日、24日)

8月23日(金)・24日(土)に東京ビッグサイトにて開催された「日経IR・個人投資家フェア2019」に出展いたしました。今回の来場者は2日間で16,205名(主催者発表)となりました。当社ブース内では、両日、定期的に15分程度のミニ説明会の実施や、当社オリジナルのノベルティ配布を行ないました。また、24日(土)には説明会会場にてより詳細な会社説明会を実施し、こちらも多くの方にご参加いただきました。お越しいただいた皆様へ厚く御礼申し上げます。

今後も引き続き、充実したIR活動を実施してまいります。

- その他のIRイベント等の情報につきましては、当社ホームページに随時公開してまいりますのでご参照ください。

### 今後の予定

#### 2020年

- 2月  
個人投資家説明会 実施予定



当社ブース



説明会の様子

詳細な情報は[こちら](#)

アサント IR情報

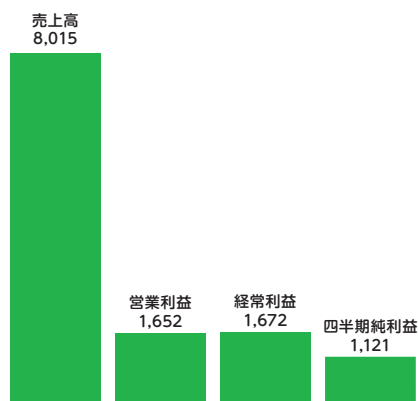
検索

## 損益の状況

(単位:百万円)

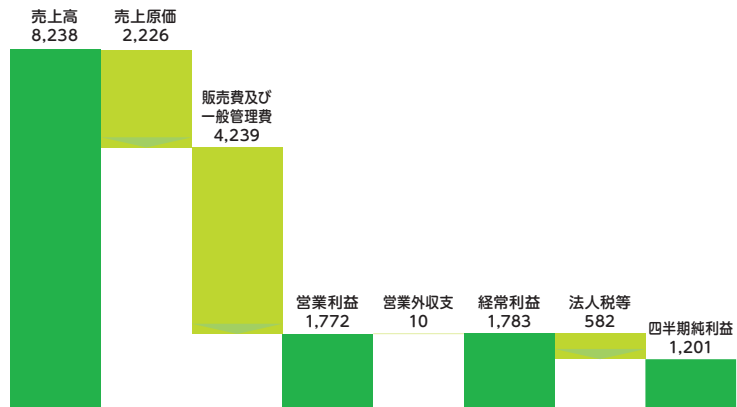
### 第46期第2四半期累計期間

(2018年4月1日から2018年9月30日まで)



### 第47期第2四半期累計期間

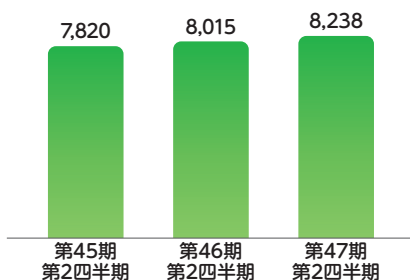
(2019年4月1日から2019年9月30日まで)



## 業績推移

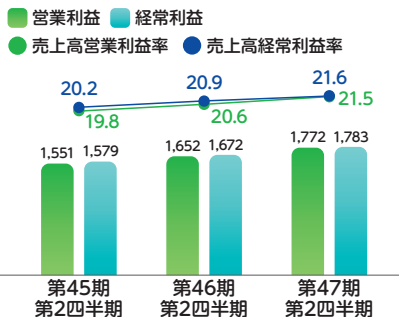
### 売上高

(単位:百万円)



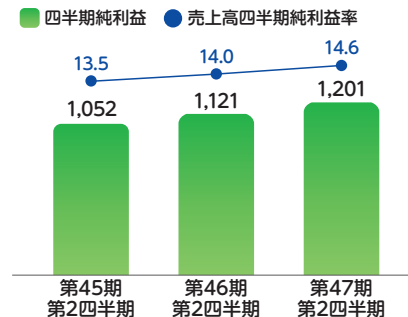
### 営業利益/経常利益/ 売上高営業利益率/売上高経常利益率

(単位:百万円/%)



### 四半期純利益/ 売上高四半期純利益率

(単位:百万円/%)





## 資産、負債・純資産の状況

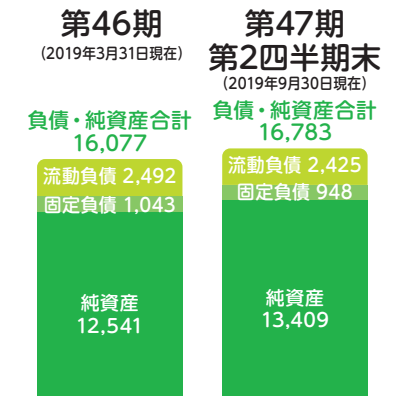
### 資産の部

(単位:百万円)



### 負債・純資産の部

(単位:百万円)

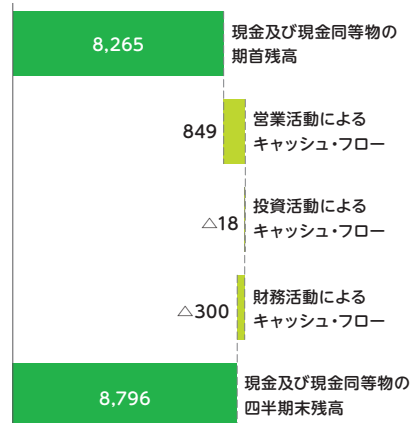


## キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

### 第47期第2四半期累計期間

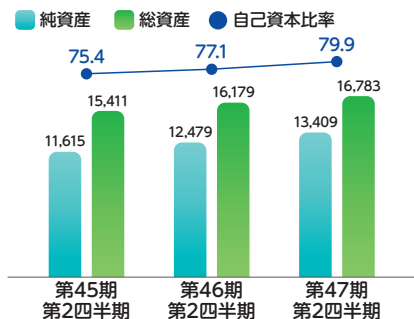
(2019年4月1日から2019年9月30日まで)



## 指標

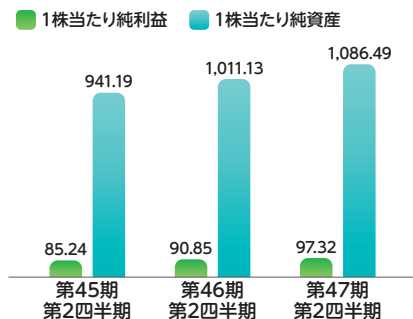
### 純資産/総資産/自己資本比率

(単位:百万円/%)



### 1株当たり純利益/ 1株当たり純資産

(単位:円)



## 会社概要

### ▶ 会社概要 (2019年9月30日現在)

商号	株式会社アサンテ
証券コード	6073
本社	東京都新宿区新宿一丁目33番15号
創業	1970年5月
設立	1973年9月
資本金	11億円
従業員	992名

### ▶ 役員 (2019年9月30日現在)

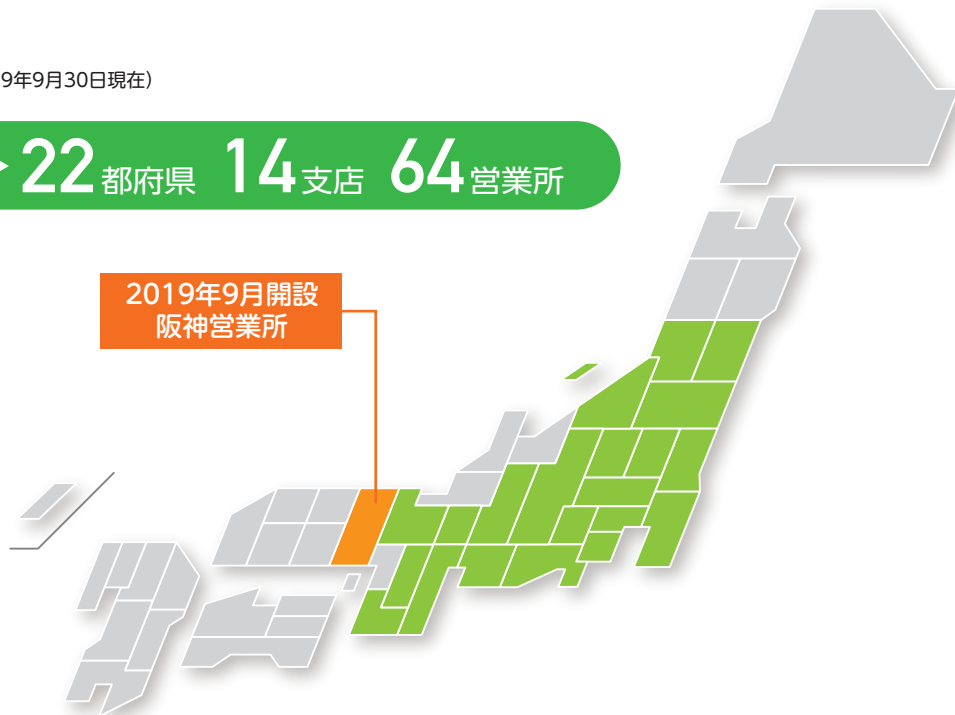
代表取締役社長	宗政 誠
常務取締役管理本部長兼経営企画部長	飯柴 正美
常務取締役営業本部長	宮内 征
取締役コンプライアンス本部長	西山 敦
取締役総務人事部長	中尾 能之
取締役	内田 勝巳
取締役	堂垣内 重晴
常勤監査役	犬飼 由喜夫
監査役	櫛田 泰彦
監査役	黒澤 誠一

### ▶ 営業拠点 (2019年9月30日現在)

営業拠点

▶ 22 都府県 14 支店 64 営業所

2019年9月開設  
阪神営業所



# 株式情報

## 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数 42,000,000株  
 発行済株式の総数 12,341,900株  
 株主数 10,902名

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ムネマサ	3,750,000	30.38
宗政 誠	856,425	6.94
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	482,500	3.91
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	381,000	3.09
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	379,900	3.08
渋谷 健一	361,000	2.92
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	333,200	2.70
アサンテ従業員持株会	300,075	2.43
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	298,000	2.41
GOLDMAN, SACHS INTERNATIONAL	268,716	2.18

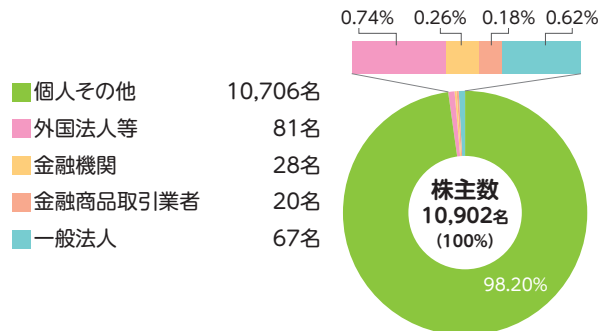
## 配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最優先に考え、安定的な配当の維持を基本として配当性向、企業体質の強化及び内部留保の充実等を総合的に勘案することを配当政策の基本方針としています。

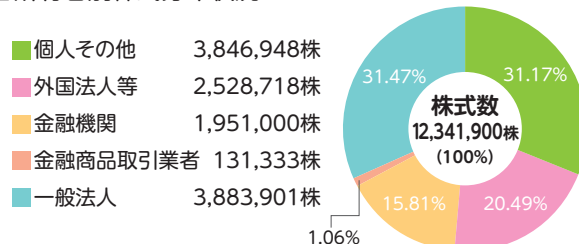
2020年3月期は、中間配当金として1株当たり30円といたしました。期末配当金としては1株当たり30円、年間配当金として前期比6円増配して1株当たり60円を予定しています。

## 株式分布状況 (2019年9月30日現在)

### 所有者別株主分布状況

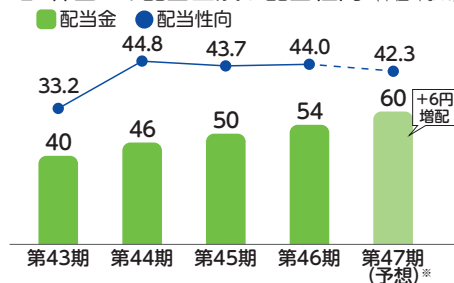


### 所有者別株式分布状況



\*自己株式295株は個人その他に含めております。

### 1株当たり配当金及び配当性向 (単位:円/%)



\*予想につきましては9月末日時点

# 株主優待制度のご案内

## 1. 株主優待制度導入の目的

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的としています。

## 2. 株主優待制度の内容

### (1) 対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有されている株主様を対象としています。

### (2) 優待内容

対象となる株主様に対して、三菱UFJニコスギフトカード1,000円分を贈呈する予定です。

### (3) 贈呈時期

毎年6月、12月の発送を予定しています。



# 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	当社の公告方法は、電子公告としています。 ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりです。 <a href="https://www.asante.co.jp/">https://www.asante.co.jp/</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード:6073)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

## 株式会社 アサンテ

東京都新宿区新宿一丁目33番15号  
03-3226-5511(大代表)

